



第1817回 例会

2011-12年度RI会長:カルヤン・パネルジー
 第2640地区ガバナー:大澤 徳平
 創立:昭和49年5月15日
 会長:上原俊宏
 幹事:佐田一三
 会報:榎本真弓



VOL.38 No.21

2011年12月14日(水)

事務所:田辺市下屋敷町81-10
 きのくに信用金庫田辺支店3F
 Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008
 E-mail t-eastro@mb.aikis.or.jp
 例会:毎週水曜日 12:30~

司会者 上原 俊宏 会長

唱歌 "よろこびの歌"

谷中順次郎 君

ゲスト

田辺税務署 署長 野口卓士様



田辺税務署

出席報告

会員数	義務免除	欠席者数	本日出席率
48名	3名	12名	73.33%
11月30日の修正出席率86.96%			
11月の平均出席率84.34%			

法人課税第2部門統括国税調査官 桑本征治様

ニコニコ箱

(敬称略)

税務署長 野口様、国税調査官 桑本様をお迎えして。本日は宜しくお願ひ致します。

愛須、榎本、後藤、橋本、畑地、平野、本田、片井、木村、小山、楠本、丸山(博)、中川、中嶋、岡本、佐田、坂本、武田、竹村、谷本、谷中、内芝、上原、吉本

お花頂きます。 小倉

本人誕生日。 西谷

本日の卓話謝礼をご寄付して頂きました。

田辺 税務署様

会長報告

本日のゲストは田辺税務署 署長 野口 卓士(のぐちたかし)様と田辺税務署 法人課税第2部門統括国税調査官 桑本 征治(くわもとせいじ)様です。後ほど宜しくお願ひ致します。

12月17日(土)米山学友総会に、坂本 正人君、出席宜しくお願ひします。

12月18日(日)青少年交換オリエンテーションに参加の田辺高校1年の西岡あかねさん、平野 好史君、出席宜しくお願ひします。

田辺市長 真砂充敏様より台風12号による災害の義援金のお礼状が届いています。

田辺ライオンズクラブより40周年記念式典の出席及びお祝いへのお礼状が届いています。

本日例会終了後、定例理事会を開催致します。理事・役員の方はお残り下さい。

来週21日例会で上期最終例会となります。

幹事報告

例会日時変更

田辺はまゆうRC 12月20日(火) 18:30~

時間 19:00~

場所:ホテルシーモア (新会員歓迎会)

12月27日(火) 休会

田辺RC 12月29日(木) 休会

2012年1月5日(木) 休会

橋本紀ノ川RC 12月27日(火) 休会

2012年1月3日(火) 休会

1月10日(火)

1月9日(月・祝日) 17:30~

場所:スイスホテル南海大阪 (新年家族例会)

会長報告の前に

古今和歌集の仮名の序文を紀貫之賀が書いたと言います。

やまとうたは、人の心を種として、万の言の葉とぞなれりける。世の中にある人、ことわざ繁きものなれば、心に思ふ事を、見るもの聞くものにつけて、言ひ出せるなり。花に鳴く鶯、水に住む蛙(かわず)の声を聞けば、生きとし生きるもの、いづれか歌をよまざりける。力をも入れずして天地(あまつち)を動かし、目に見えぬ鬼神をもあはれと思はせ、男女のなかをもやはらげ、猛き武士(もののふ)の心をも慰むるは、歌なり。

とあります。これは、平たく言えば、和歌は人間関係の発展と幸福の獲得に貢献していると言うことになります。

この序文の中の、歌(和歌)を「奉仕」に変えてみるとロータリアンの信条となります。一度、古今和歌集の仮名序、ごらん下さい。

海南 R C 2012年1月11日(水) 12:30 ~

時間 18:30 ~

場所: 東浜 美登利 (新年例会)

回覧

- ・週報「橋本 R C」「有田南 R C」「田辺はまゆう R C」
- ・「ハイライトよねやま141号」

連絡

- ・本日、忘年会があります。
- 時間・場所の確認、お願い致します。
- 12月14日(水) 18:00 ~ 場所: あしべ様

本日のプログラム

今、求められている ドミナントデザインの創造的破壊



田辺税務署 署長 野口卓士様

田辺東口ロータリークラブの皆様方には、税務行政に対して深いご理解とご協力を頂きありがとうございます。また、このたびの台風12号で被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。

さて、今回は、限られた時間の中で、会員皆様方のご事業等のヒントになればということで、明治大学大学院教授野田稔氏の講演資料を基に、お話をさせていただきます。

ドミナントデザインって何？

ドミナントデザインという言葉は初めて耳にする方がほとんどではないでしょうか。これは、自動車のデザインから派生した経済用語で、それを理解する端的な例を申し上げますと、かつて日本は、シビックに代表されるコンパクトカーをアメリカに輸出し、貿易摩擦に発展するほど販売台数を飛躍的に伸ばしました。当時、アメリカの自動車メーカーは、「こんなおもちゃみたいなものをアメリカ人は乗らない。こんなものはいつでも造れるが、造りたくない」と言ったそうです。

今の日本は、正しく過去のアメリカの自動車メーカーと同様の考えで支配(ドミナント)されており、このまま構造改革ができずにいると、取り返しのつかないことになる。我々は、既に重い病気に冒されている、との認識を持たねばならないかも知れません。

日本でのイノベーションの鍵

今の日本で、どうすればドミナントデザインを破壊し、経済を良くすることができるのでしょうか。世界的には、BOP層(ベース・オブ・ピラミッド: 低所得者

層)向けのビジネスが注目されています。世界の72%がBOP層であり、成功するには徹底的に現地のニーズを掴み、合わせることが重要だそうです。具体例としては、インドで27万円の電気自動車が飛ぶように売られています。プラスチックのボディ、鉛電池を使用し最高速度も30キロしか出ない車です。日本の技術者は、「これは自動車ではない。こんなものは造ろうと思えばいつでも造れる」と言ったそうです・・・。

日本でのイノベーションの鍵は、一番お金を持っている「高齢者」だそうです。団塊の世代が、この5年間で1000万人退職します。現在のビジネスでは、インターネットが必要不可欠ですが、高齢者は、パソコンを使わずHPで買い物をする方が少ない。それをiPhoneやiPad、スマートフォンが解消。タッチパネルを搭載し指による操作感が高齢者との親和性が良く、利用者が激増しており、新たなビジネススタイルを創造していくであろう、と野田教授は予測しています。

国税庁におけるドミナントデザインのチェンジ

実を申し上げますと、私は国税庁で電子申告(e-Tax)の担当補佐をしていました。その当時の普及割合は0.3%で、5年後に50%まで引き上げる!との指示。急激なイノベーションを迫られたわけですが、これが「紙から電子へ」というドミナントデザインのチェンジだったと思います。

しかし、税務行政というのは、電子申告等による効率化だけでなく、基本はFace to Face。調査のみならず多くの納税者と接することが重要と考えております。特に今回の台風12号災害に関しては、12月7日~13日に、本宮町と龍神村で被災者支援のための相談会を開催致しました。

最後に

イノベーションは、創造=発想が重要でお金を掛けたなくても可能だと思います。例えば、美少女イラストを使った米袋の「あきたこまち」がヒット商品に。また、脱サラしたうどん屋は、店先に「うどん」と書いた提灯をわざと逆さに吊るして、お客を呼び込みました(私の父親)。

最後に、「言葉を吐く」と言いますが、「吐」を分解すると「口」と「ㇿ」。相手を誉める、常にポジティブ(+)な思考で発言していけば、「口」と「+」「叶」という字になり「夢が叶う」のだそうです。私も、そのことを肝に銘じて「夢」を追いかけていきたいと思えます。

田辺税務署
法人課税
第2部門統括国税調査官
桑本征治様

